＜2026 年度春季グローバル教養型プログラム＞

カンボジア国立経営大学

カンボジアで学ぶ SDGs 関連の教育と歴史の短期交換プログラム

募集要項	
プログラム名	カンボジアで学ぶ SDGs 関連の教育と歴史の短期交換プログラム
派遣先大学・機関名	カンボジア国立経営大学
研修先(国・都市)	カンボジア・プノンペン
派遣期間	2027 年2月 28 日(日)～3月 7 日(日)(8 日間)予定 ※渡航期間は含みません。 ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。
研修概要	カンボジアにおける教育制度とエコツーリズムの観察やヒアリングを行う。プノンペンにある国立経営大学の Social Innovation Center で行ういろいろな課題探求プロジェクトについて説明を受け、そのセンターに所属している学生とのディスカッションを行う。現地のエコツーリズムの会社、そして学校・大学の生徒・学生と交流し、合同授業に参加し、それにより世界での教育意識と異文化力、英語力を高める。英語による学習とコミュニケーション能力を高めると同時に、東南アジア国際関係に直接に触れて、社会人としての意識を醸成する。併せてカンボジアの伝統的な歴史が分かるため、アンコール・ワットにも訪ねる。
滞在方法	ホテル
参加費用	約 20 万円 (渡航費約 15 万円、ホテル宿泊費約 5 万円。現地での交通費、食費は別。授業料はなし) ※海外旅行保険料・その他諸経費は含まれません。 ※詳細は後述の「■その他注意事項」を参照してください。
引率	あり(国際地域学部　キング教授)※プノンペン区間のみ引率予定
対象	全学部・全研究科・全学年 ※プログラム期間中に試験・再試・講義・実習のある学生は参加できません。
定員	最大 10 名 (最少催行人数 2 名)
奨学金 ※①と②の併給不可	福井大学学生海外派遣支援金:6万円 (カンボジア) ※学業成績の受給要件あり。 ※予算の状況により、要件を満たしていても受給できない場合があります。
単位付与	1 単位 ※対象となる科目名は所属ごとに異なります。 ※今年度卒業予定の方は、学位記授与式で配布する成績証明書には修得単位の記載が間に合わない場合があります。
説明会	2026 年 10 月 29 日(木)12:10-12:50 @文京キャンパス　学生交流センター1 階　プロジェクトラーニングスペース 申込はこちら ※会場準備のため、事前申し込みをお願いします。(ただし、当日参加も可。) ※大学の Google アカウントでログインしてください。 ※松岡・敦賀キャンパス所属の学生で、対面参加が難しい場合、事前に国際課まで連絡して下さい。
UF-GLP ポイント	①説明会への参加 :【国際教養】 ポイント対象

	②プログラムへの参加 :【実践・貢献】 ポイント対象　※①②は積算可 ※UF-GLP とは？・参加登録はこちら
学内参加申込方法	締切までに指定の書類を国際課に提出。 詳細は下記「■学内参加申込提出書類」を確認すること。
問合せ先	＜申込手続きに関すること＞ 福井大学国際課　学生交流担当 Eメール：studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp TEL：0776-27-8404 ＜研修内容に関すること＞ キング教授 Eメール：kjking@g.u-fukui.ac.jp

■学内参加申込提出書類

・締切：2026 年 11 月 20 日(金)17：00　※厳守

・提出先：国際課

（文京）学生交流センター1 階

（松岡）管理棟 1 階学務課内

（敦賀）事務室 1 階

・申込方法：下記①～⑤すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

≪オンライン≫

① 参加申込フォーム送信

≪紙で国際課へ提出≫※A4 判で揃えること。②③の様式はこちら

② 「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」
　※助言・指導教員（医学部生は学年主任）の自筆署名が必要（代筆不可）

③ 「誓約書」
　※保証人の自筆署名が必要（代筆不可）
　※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要

④ パスポートの原本の写し
　※未取得者は、記入済みの「一般旅券発券申請書」のコピー（氏名のローマ字表記があるもの）を提出。
　申請方法についても確認すること。

⑤ 語学能力証明書類写し（あれば）

■今後のスケジュール

10月 29 日(木)12：10～12：50	説明会
11 月 20 日(金)17:00	学内参加申込締切
11 月 24 日(火)以降	参加決定通知（メール）国際課から送信
1 月中旬～下旬	国際課オリエンテーション（海外旅行保険・危機管理サービス加入） ※対面参加必須
2 月中旬	オリエンテーション（国立経営大学との説明会・カンボジアの教育制度とその歴史について） ※対面参加必須
2 月 28 日(日)～3 月 7 日(日)	プログラム実施
帰国後 10 日以内	帰国後課題提出

■その他注意事項

課題について

現地でリフレクションなどの課題を求める。

帰国後レポートと課題の提出を求める。

参加費用に含まれない費用　※変更の可能性有

・日本国内移動交通費

・海外旅行保険料*1

・危機管理サービス利用料*2

・参加費用支払手数料

・海外渡航申請手続費用（パスポート申請・ビザ申請など）

・海外用 SIM カード購入、レンタル Wi-Fi など海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用*3

・手荷物超過料金

・その他個人的支出　など

*1 海外旅行保険料：大学指定の海外旅行保険（ジェイアイ傷害火災保険：取扱窓口 （株）アークスリーインターナショナル）への加入を全員必須としています。詳細は渡航約1カ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

*2 危機管理サービス利用料：海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

*3 インターネット通信環境：海外用 SIM カード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約にしておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。